

News Letter

SPECT CT稼動！

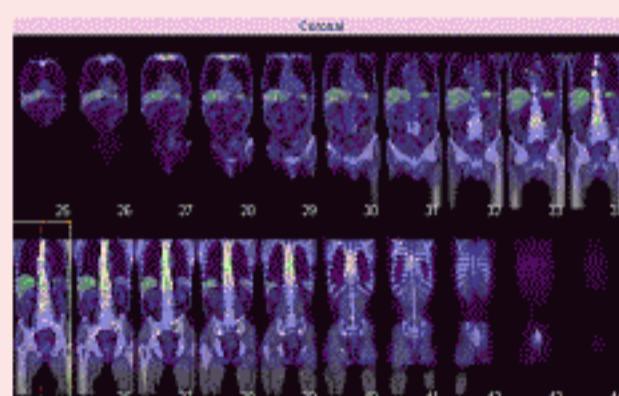
放射線室

当院では、マルチスライスCT装置を搭載したガンマカメラ(SPECT)装置『SPECT/CT(Symbia T)』を四国で初めて導入し、平成二十年二月より稼動しています。



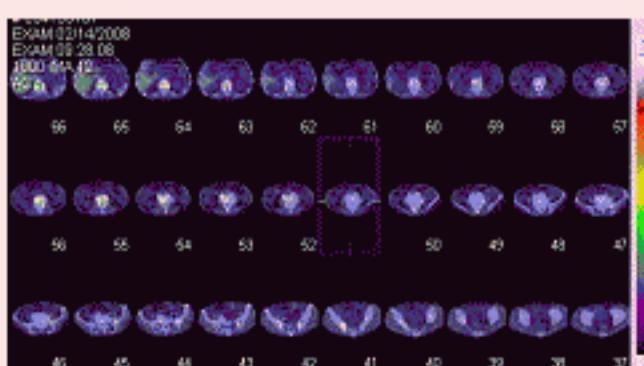
SPECT/CTの最大の特徴は、スペクトによる血流状態や機能状態などの「機能画像」と、CTによる「形態画像」の二種類の画像が、一連の流れで

撮影できることです。これら二種類の画像の重ね合わせ画像(融合画像)が得られるとともに、CTの画像データとともにスペクト画像の高精度の吸収補正(骨や肺の空気など体の中のさまざまな物質を考慮してより正確な機能画像を作成すること)が可能となり、病变部位のより正確な位置の把握ができるようになり、画像診断精度が向上します。



ガンマカメラ装置によって行われる核医学検査は、形の異常ではなく、もっぱら機能の異常を調べるために行われます。検査は、治療の方法を決めるための二つの目的で行われますが、核

スペクトにより、脳や心臓などの臓器の血流状態や機能(はたらき)状態を検査することができます。核医学検査は、放射性医薬品がどのような速さで、どこに、どれだけ集まってくるかを調べることで、病気の状態を、形の異常が現れる前に診断できます。



医学検査は、おもに臓器の働き具合(機能)を調べます。“Single Photon Emission CT”的略で「スペクト」と呼ばれるこの検査は、ラジオアイソトープと呼ばれる、放射線を放出する元素を含む薬剤を注射し、その後の薬剤の体の中の分布を画像として見る検査になります。

a profession

CC委員会

今月の『専門職』は、『理学療法士』です。当院リハビリーション室に勤務する、有田久さんを紹介します。

Q1. あなたの担当業務を教えてください

A1. 骨折や関節・脊柱などが悪くなり、手術をした方や、脳卒中を起こした方などに、理学療法士として、筋力・関節運動・心肺機能・精神機能などの低下を予防し、また回復を図りながら、日常生活に欠かせない、「起き上がる」「歩く」などの諸動作ができるよう援助、指導を行っています。

急性期のリハビリーションを中心に行っていますので、転院先の病院でスムーズに理学療法・作業療法・言語聴覚療法が行えるような下地を作るよう努力しています。

Q2. 現在の職業を選択した理由を教えてください

A2. 高校時代の担任教師から、



リハ室での有田さんです

リハビリテーションについて話を聞きました。（夢多き多感な時代でした…）気が付いたら、リハビリテーションの学校に入学していたような気がします。

Q3. 業務を通じて、今までで最も心に残っている出来事を教えてください

A3. 大人の脳卒中患者さんと同じような麻痺レベルの、子供の脳性まひ患者さんが走つたり飛び跳ねたりするのを目の当たりにした時、その当時は子供の患者さんを担当する機会がありましたが、患者さんと接する度に敏感に反応しながら、様々な動作を行う姿に驚き、感動していました。

A5. 『少數精銳』（理学療法士四名）で、病棟を回りながら訓練しています。御用があれば、気軽に声をかけてください。

とにかく『さっぱり』している人。これまで、勝手に有田さんのことをそんな風にイメージ付けていました。

先日、病棟での歩行訓練の様子を見させてもらいました。同じ廊下を、繰り返し歩く患者さんの隣りで、時に声をかけながら、患者さんと同じ速度でゆっくりと歩く有田さんを見て、理学療法士は、患者さんの心身に寄り添うことができる、やさしい人が選ぶ職業のような気がしました。

Q4. あなた的好きな言葉、指標としている言葉を教えてください

A4. 『人生三振するならフルスイング』
最近は、年とともに見逃しが多くなりました…。

Q5. 読者の方（患者さん、一般の方、院内スタッフなど）へのメッセージをお願いします

春野菜が出回る季節になりました。「春は苦みを盛れ」といわれますが、春野菜は苦みや酸味が強いのも特徴です。



栄養科

春野菜が出回る季節になりました。「春は苦みを盛れ」といわれますが、春野菜は苦みや酸味が強いのも特徴です。



からだにやさしい食生活

春野菜が出回る季節になりました。「春は苦みを盛れ」といわれますが、春野菜は苦みや酸味が強いのも特徴です。春野菜の代表ともいえるキャベツは、巻きがゆるいのが特徴です。そのため葉が柔らかくて甘く、生でも十分に甘みがあり、加熱する場合もさっと火を通して。ただで口当たりよく仕上がります。また、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を防ぐ働きをするといわれるビタミンU・ビタミンKの他、食物繊維・ビタミンC・ミネラル類が豊富です。

今回はこの春キャベツを使ったものを紹介します。

【春キャベツのシンプルバスター】

☆材料☆(4人分)

・スペゲツティ 320g

・春キャベツ 1/2個

・ベーコン (薄切り) 100g (約500g)

・にんにく 1かけ

・赤唐辛子 2本

・白ワイン 大さじ2

○塩 オリーブ油

☆つくり方☆

①春キャベツは3~4cm角に切り、ベーコン・にんにくはみじん切り、赤唐辛子は小口切りにする。

②鍋にたっぷりの湯を沸かし、一握りの塩を入れ(2Lの湯に対し、大きじ2強が目安)袋の表示時間通りにスペゲッティをゆでる。

③フライパンにオリーブ油大さじ2、にんにく、赤唐辛子を入れて弱火にかけて炒める。香りがたつたらベーコンを加え、脂ができるまで中火で炒める。

④ベーコンから脂がでてパチパチとはねはじめたら、白ワインを加え、弱火にしてアルコール分をとばす。

⑤スペゲッティが茹で上がる1分30秒前に①のキャベツを加

えて茹で、一緒にザルにあげて湯をきる。茹で汁は約カツプ1/2とつておく。
⑥④に⑤の湯で汁を加えて混ぜる。スペゲッティとキャベツを加え全体をよく混ぜる。

☆食材からも季節を味わって感じてみて下さいね☆

今月は、臨床検査技師として病理検査を担当するスタッフのお弁当を紹介します。

LUNCH★BOX



て湯をきる。茹で汁は約カツプ1/2とつておく。
⑥④に⑤の湯で汁を加えて混ぜる。スペゲッティとキャベツを加え全体をよく混ぜる。

わってくるようでした。毎日作っているからこそ、さりげない、そして要點を押さえた、写真のようなお弁当ができるんでしょうね。

取材時、「こうしてましたものより、手作りのお弁当がうれしいになりました」と言つた後、少し照れた様子で、「(お弁当を作ってくれて)いつもありがとうございます」とコメントをもらひ、取材の帰り、なぜか、自分もあたたかい気分に浸ることができた編集スタッフでした。

「バレンタインデー」はバレンタインというキリスト教の聖人に由来します。彼は、キリスト教の司祭かつ医師だったといわれています。

三世紀頃ローマでは、若者達がなかなか戦いに行こうとしませんでした。皇帝は、その原因を兵士が家族や愛する者のもとを去りたくないからだと考えました。そこで、兵士達の結婚を禁止してしまいました。バレンタインは、そんな兵士達をみかねてこつそり手を貸して結婚式を執り行つていました。それが、皇帝の知るところとなり投獄の後、二月十四日に処刑されてしましました。彼は、投獄されてもなお、看守たちに神の愛を語り続け、最後に愛する人に宛て、お残しました。

[From Your Valentine]と書

バレンタインデー

編集スタッフ

そんなバレンタインを、その

頃ローマで何百年も行われていたルペルカリリアという男女を結びつけるくじ引きを行う祭り

と結びつけて、その行事の守護神とし、次第にこの日に男性が愛する女性に想いを綴った手紙を出すようになり、現在のバレンタインデーの原型となりました。現存する最古の手紙は、千四百年代初頭にロンドン塔に幽閉されていたフランス人の詩人が妻に宛てたもので、大英博物館に保存されています。

病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

私たちの目指す医療（基本方針）

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

病室での面会を希望されるお

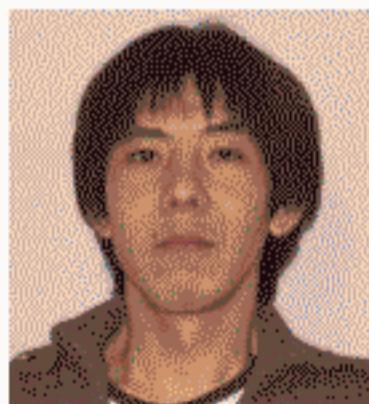


これまで、新生児との面会はガラス越しに行っていましたが、2月1日より、新生児のお父さんに限り、病室での面会ができるようになりました。

赤ちゃんとの面会

アメリカでは現在でも、バレンタインデーにカードや花束の交換をしたりしています。日本にも古くから「懸想文」と言って恋慕う人にある手紙があります。時代が流れても、誰かを想い、その想いを伝えるというのは素敵ですね。でも、その想いを相手に伝え、相手もまた同じ想いで結ばれることは奇跡みたいなことなのかもしれません。どうか奇跡が起りますよう

父さんは、必ず、事前に西4階のナースステーションにお尋ねください。



眼科
高見淳也 医師
(たかみ ジゅんや)

○三月十六日



消化器科
羽柴基 医師
(はしば もとい)

○三月一日



三月から赴任予定の医師を紹介します。
どうぞよろしくお願いします。



1月の統計

外来患者数	14,402人
新外来患者数	2,275人
紹介患者数	372人
新入院患者数	499人
退院患者数	431人
平均在院日数	16日
救急車・時間外患者数	1,850人
手術件数	183件

幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。